

10101肉製品、乳製品製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2019	1	11 ～ 12	砂肝搬送コンベアにて、検品終了の砂肝が流れるところに、未検品の砂肝が流れ、手を伸ばした際、コンベアの羽とテンションローラー押さえの棒に、右手を巻き込まれ負傷した。	49	7	165	100 ～ 299
2	2019	1	13 ～ 14	工場内で、50～60kgの原料が入ったカゴを、他の社員と2人で秤に載せる際に腰を負傷した。	43	19	611	10 ～ 29
3	2019	1	14 ～ 15	レストラン厨房の休憩室からパントリーに水を汲みに行く際に床に敷かれたスノコにつまずき転倒した。頭を床に打ち、持っていたジョッキで左手の中指、薬指、小指を切った。	45	2	416	500 ～ 999
4	2019	1	9 ～ 10	調理場敷地内にて運搬前の給食車両の消毒を終え、消毒液を定位置に返却する際、ゴム板に引っ掛かって転倒し、左膝を強打して骨折した。	54	7	171	50 ～ 99
5	2019	1	7 ～ 8	夜勤勤務で椅子に座り作業中、入居者の居室センサーが鳴ったため、椅子から立ち上がり歩き出した際、バランスを崩し足首をひねって剥離骨折した。	61	6	362	100 ～ 299
6	2019	1	12 ～ 13	事務所内にて、バンドソーを使用して冷凍肉を分割する作業中、冷凍肉を押していた右手の環指がバンドソーの刃に触れて切創を負った。	64	8	165	50 ～ 99
7	2019	1	7 ～	工場のトイレにてスリッパに履き替え歩き出そうとしたところ、床に足を滑らせ右足をひねり受傷した。	28	19	416	100 ～

			8						299
8	2019	1	15 ～ 16	工場内でリキッドフリーザー（アルコールで鶏肉を凍結する機械）のタイマー下降ボタンを押して箱詰め作業をしていた。ゴンドラの中の2段ある鶏肉の入った棚の上段が途中で引っ掛かって動いていないことに気付き、棚を両手で奥に押し込んだところ、ゴンドラが落下し、両手を挟み、両手の関節部を打撲し負傷した。	27	7	169	50 ～ 99	
9	2019	2	13 ～ 14	機械の洗浄作業後、使用していたホースを片付ける際、ホースをまとめてから混合栓のレバーをOFFにし、蛇口からホースを引き抜いたところ、圧力が掛かっていたため湯が跳ねた。その際、湯が顔面に掛かり、顔面と右目に熱傷を負った。	61	11	169	50 ～ 99	
10	2019	2	17 ～ 18	成形室の成形打ち出し機の安全カバーを上げて掃除をする際、ブラッシングが終わり湯を掛けていたとき、安全カバーのロック式の棒に当たり、安全カバーが落ちてきて右手小指と薬指を挟み、右手小指を骨折した。	51	7	165	100 ～ 299	
11	2019	2	12 ～ 13	計量室から空のクレード10段くらいを積んだドーリーを米飯原料処理室内に運ぶ際、足下も見えない暗闇の中で空ドーリーが室内にあり、左足が乗かってしまい右足が残り尾てい骨を強打し、背骨の圧迫骨折となった。	60	2	364	300 ～ 499	
12	2019	2	17 ～ 18	退社中に、最後の階段を下りた際に、雨天で床が湿っていて、足を滑らせ、腰から床に落ち、左大腿骨頸部骨折を負った。	62	2	417	100 ～ 299	
13	2019	2	17 ～ 18	会社工場内で、台車に積んである荷物を2人で凍結庫へ搬入し、空パレットへ移し替える作業中、台車（豚ゲンコツ冷凍1ケース10kg×32個）を転換した際、後方に積んだ荷物に左肘が引っ掛かり抜かず、台車と荷物の間に左手（防寒用滑り止め手袋着用）を挟み骨折した。	51	7	362	50 ～ 99	
14	2019	2	20 ～	作業終了後、前掛けと手袋をハンガーにかけるため、検品ラインのライン側を歩行していたところ、床面で足を滑らせ尻もちをつくよ	59	2	417	100 ～	

			21	うに転倒した。その際、右手を床面につき、右手首を骨折した。				299
15	2019	3	7 ～ 8	食肉工場内で始業前の準備中、同僚の作業員からの問いかけに、左手に出刃包丁を持ったまま身振りで応答したところ、包丁の刃が左手親指に当たり切創を負った。	66	8	364	—
16	2019	3	21 ～ 22	配送センターで3段に積んである商品を確認するため、1段目の商品に足を掛け、3段目の商品を取ろうと登ったときに3段目の商品が荷崩れして左肩から落ち打撲した。	55	1	611	100 ～ 299
17	2019	3	12 ～ 13	包装室フリーザー出口で、4段に重ねたコンテナの上段を他の台車に積み替えようとしたとき、台車につまずき転倒し、右手首を脱臼した。	62	2	362	100 ～ 299
18	2019	3	14 ～ 15	構内にて、空クレート置場で、ハンドラッセル（スコップ）を持ち除雪するため移動中、ハンドラッセルが地面に当たり引っ掛かり、右足を引っ掛け、左膝を地面に打ち、左膝を骨折した。	64	2	417	50 ～ 99
19	2019	3	10 ～ 11	工場内で瞬間スライサーの洗浄後、上おさえ板の上部の水分を制御盤の反対側からタオルで拭いていたとき、拭いていることに気付いていなかった別の労働者が上おさえ板を上げるボタンを押してしまい、上昇した本体と上おさえ板取り付け部上部に左手中指と人差し指を挟み打撲した。	62	7	165	100 ～ 299
20	2019	3	17 ～ 18	業務用の小さいボウルを持ち移動中、急ぎ足で歩行中、床が濡れており、滑り転倒し、右肘を打ち負傷した。	55	2	417	100 ～ 299
21	2019	4	11 ～ 12	工場内の冷凍庫内にて、製品を入れたプラスチック容器を運んで戻る際に、足を滑らせて転倒し、左手首を骨折した。	47	2	417	100 ～ 299
22	2019	4	16 ～ 17	カゴ洗い洗浄機の場所にて、カゴを取り出す際、誤って洗浄機の奥に手を入れ、チェーンに左手中指を挟み負傷した。	26	7	224	100 ～ 299

23	2019	4	11 ～ 12	工場にて、成形機内の餃子の皮をくり抜く部分に皮が詰まり、機械を止めず取り除く際、右手人差し指の先端1.5cmを切断した。	19	7	165	～ 499	300
24	2019	4	10 ～ 11	作業場で空カゴを取って後ずさりしたところ、台車につまずき、右肩から転倒して右腕を骨折した。	71	2	362	～ 299	100
25	2019	4	8 ～ 9	食肉加工作業場にて、バケツで水を汲んでいた際、足下の作業靴洗浄用桶に気付かず足が入ってしまい、バランスを崩して転倒して左上腕部を骨折した。	57	2	419	～ 299	100
26	2019	4	15 ～ 16	食品加工工場で冷凍庫に冷凍食品を取りに行った際、入口付近でバランスを崩して転倒し、左足首および左手首の捻挫を発症した。	52	2	417	1～ 9	
27	2019	4	8 ～ 9	製函機で整形不良の箱が出たため、微調整をしていた際、左手をついて立ち上がろうとしたところ、手をついた場所が悪く、左手首を機械に挟まれて裂傷を負った。	56	7	169	1～ 9	
28	2019	4	10 ～ 11	工場内で肉を梱包する自動包装機の汚れを拭き取ろうとした際、誤って右手中指を機械に挟み裂傷を負った。	22	7	169	50 ～ 99	
29	2019	4	9 ～ 10	事務所内にて包丁を使用して、原料肉の骨を除去する作業中、包丁の刃が左手小指に当たり切創を負った。	49	8	364	50 ～ 99	
30	2019	4	11 ～ 12	原料処理室でローストビーフ用原料の成形作業中、コンテナの洗浄をしていた。長靴で濡れた床を移動した際に滑り、転びそうになったので近くにあった金属コンテナに手をつけて支えようとしたが、つき損ねて左脇腹をコンテナに打ち付け受傷した。	75	2	417	10 ～ 29	
31	2019	4	12	午後の作業のため、足洗場で長靴を洗って歩き始めたとき、左足を滑らせて転び足首を負傷した。	64	2	417	50 ～	

			13						99
32	2019	4	15 ～ 16	工場内にて、真空包装用の機械で真空を形成する皿を交換作業中、安全装置を解除した状態で誤って手を入れた際、別の作業員がス イッチを入れてしまい、左手を挟み負傷した。	55	7	169		30 ～ 49
33	2019	5	14 ～ 15	食品製造工場で、包丁で袋を開ける際に、テーブルの上に袋を置いて、開けるところを、袋を持ったまま開けようとして、左人差し指 に切創を負った。	73	8	364		1～ 9
34	2019	5	9 ～ 10	1F仕分け場で、フォークリフトで飲料のパレットを移動した後に バックで移動しフォークリフトから降りようとしたところ、ハンド ル操作を誤り、フォークリフトが完全に止まる前に右足を出してし まい、後方にあった商品とフォークリフトに右足首が挟まり右足首 内側を負傷した。	44	7	222		30 ～ 49
35	2019	5	9 ～ 10	原料肉を取りに行く際、バケツ台に左足を引っ掛けて転倒し、左手 首を打ち挫傷を負った。	57	2	417		100 ～ 299
36	2019	5	12 ～ 13	工場内にて、ベルトコンベアのハンガーにぶら下がった鶏を立った 姿勢で部位ごとに切り分ける工程で、宙吊りで不安定なため、左手 で鶏を押さえ包丁で切る際、左手を強くひねり、左手首関節を捻挫 した。	19	19	611		30 ～ 49
37	2019	5	4 ～ 5	食料品製造現場の包装室出入口付近に置いてあった清掃用具に気付 かずに、つまずいて、転倒を回避しようと踏ん張った左足の関節外 側外副靭帯を損傷した。	51	19	417		10 ～ 29
38	2019	5	8 ～ 9	食肉作業場でスライサーを使って食肉を切っていたとき、肉が挟 まったため電源を切って取り除こうとしたところ、誤って左手親指 が刃に触れて切創を負った。	47	8	165		10 ～ 29
39	2019	5	14	工場内で冷凍スライサーにて牛肉スライス作業中、肉の方向を直そ うと手を出した際、刃に左手が接触して第4指に切創を負った。	37	8	165		10 ～

			15						29
40	2019	5	13 ～ 14	営業所内駐車場にて業務終了後帰宅のため裏口から出て、営業所正面右側にある駐車場の方に歩いて向かう途中、アスファルトと側溝の継ぎ目に足が引っ掛かり転倒し、右足大腿部の付け根を骨折した。	67	2	419	～ 29	
41	2019	5	11 ～ 12	工場出口にて、挽肉加工機械で挽肉を手押し台車に積む作業中、床や長靴の底面に肉片や脂肪分が付着しており、滑り後方に転倒し、後頭部を床に打ち打撲した。	56	2	417	10 ～ 29	
42	2019	6	19 ～ 20	工場ドライヤー充填室にて、器具を並べて設備の洗浄作業をしていた。右手にホースを持ち洗浄し、左手で装置本体に蝶番でつながったステンレス蓋を閉めた。その際、足がよろけバランスを崩して、右手のホースを放してしまい、左手の蓋を手放していたので、重量のあるステンレス蓋の勢いが止まらず、右手中指を本体と蓋で挟み骨折および裂傷を負った。	49	7	391	100 ～ 299	
43	2019	6	11 ～ 12	鶏肉加工場内で移動中、左足をひねり骨折した。	54	2	417	100 ～ 299	
44	2019	6	17 ～ 18	豚解体室にて、周回している内臓パンコンベア周辺の清掃作業を行っていた際、コンベア動線の反対側の清掃を行うため、各機械の動きを止めずにコンベアと柱の間を通り抜けようとしたとき、周回してきた内臓パンと柱に挟まり、左脇腹付近を圧迫され、左肋骨を折った。	58	7	165	100 ～ 299	
45	2019	6	11 ～ 12	食肉卸売市場にて、豚肉の塊をトロリーから取り降ろした際、反動で暴れた又カギが顔面を直撃し、右眼底を打撲し、右上瞼の切創を負った。	39	6	229	1～ 9	
46	2019	6	16 ～	工場内で冷凍の牛タン原料（3kgほど）を箱から出し、水の入った桶に入れる作業をしていたところ、箱の上に置いていた牛タンの箱が少しつぶれて傾斜によって滑り落ち右足に落下、足の甲を打撲し	41	4	611	100 ～	

			17	た。				299
47	2019	6	15 ～ 16	歪んだアスファルトの上を小走りで台車を取りに行った際、誤って右足首をひねりながら前に転倒し骨折した。	31	2	419	300 ～ 499
48	2019	6	9 ～ 10	道路直進中に、一旦停止を無視した車両が右後方に追突してきて、その衝撃で、ガードレールに衝突し、胸部を骨折した。	34	17	231	50 ～ 99
49	2019	6	16 ～ 17	加工場の食肉加工ラインで、スライサーにて食肉のスライス作業をしていた際、全て加工が終わったと思い、スライサーの奥の肉片を取り除こうと右手を入れたところ、別の従業員がスライサーを起動したため、右手中指に挫創を負った。	54	7	165	300 ～ 499
50	2019	6	16 ～ 17	工場内にて、大型機械の清掃中に、5kg程度ある部品を作業台の上に置いていたところ、何かの拍子で部品が落下し、右足の甲を打撲した。	25	4	521	300 ～ 499
51	2019	6	9 ～ 10	リコッタ製造室で、製造ラインの殺菌終了後、製造器具を取り付けるため配管を緩めた際、お湯が噴き出し、左腿、左手首、左頬を火傷した。	57	11	391	100 ～ 299
52	2019	7	14 ～ 15	冷蔵庫の商品をトラックに積み込み、トラックから降りようとステップに足を掛けた際、踏み外し地面に落下した。その際、右手をつき、右肘を捻挫、右上腕部を骨折した。	33	1	221	50 ～ 99
53	2019	7	17 ～ 18	長ネギの皮むき機の片付け作業中、機械を止めたと思い込み、刃に付着したネギ片を取り除くため手を入れた際、機械が動き右手小指の外側に切傷を負った。	50	8	165	100 ～ 299
54	2019	7	9 ～ 10	鶏の解体作業中に、包丁で誤って左手親指を切り負傷した。	26	8	379	10 ～ 29
			9					50

55	2019	7	～ 10	食肉製造会社で、鶏肉の積み込みが終わりトラック後方から降りる際、脚立の脚が壊れて脚立から転げ落ち、右肩関節を脱臼した。	38	1	371	～ 99
56	2019	7	23 ～ 24	ソースステージ中央階段で降下中、中央付近で足を滑らせ滑落し、そのときに右肘と腰部を打撲した。	46	1	413	100 ～ 299
57	2019	7	11 ～ 12	工場作業場にて内臓処理中、切創防止手袋をしていなかったため、誤ってメスで左手人差し指を切り負傷した。	31	8	364	30 ～ 49
58	2019	7	11 ～ 12	作業立ち位置に戻るため歩行中、足を滑らせて体勢を崩して右足の脛骨を折った。	70	2	416	100 ～ 299
59	2019	7	10 ～ 11	水産加工場で資材保管場所の確認中、スイングドアの扉が急に開いて接触、右肩を骨折した。	39	6	391	500 ～ 999
60	2019	7	14 ～ 15	食肉加工場内を移動中、工場内に置いてあったカゴを押しやった際に、カゴが倒れて足をすくわれ転倒し、左手をつき左手首を骨折した。	52	2	379	50 ～ 99
61	2019	7	9 ～ 10	工場内作業場にて、脱骨作業中、ローズバラを右手で除骨ナイフ（刃渡り16cm）を持ち、自分の手元に引き寄せ力を入れた際、手が滑り右手がローズバラから外れ、勢いで右脇腹部をナイフで刺し負傷した。	73	8	364	50 ～ 99
62	2019	8	1 ～ 2	アイスクリーム工場の溶解槽横にある蒸気ユニットで、苛性ソーダで洗浄作業をしていた。その際、ボックス内のアルカリ水が沸騰して飛び散っていたにもかかわらず、蒸気バルブを閉めようとしたところ、蒸気と高温のアルカリ水が下半身に掛かり火傷を負った。	28	11	391	100 ～ 299
63	2019	8	16 ～	食品製造工場スモーク室にて、ハムを茹でるために、ハムを入れたカゴを吊り機で吊し、ボイル窯に下ろしていたら、ボイル窯の熱湯	20	11	165	100 ～

			17	が飛び散り、ゴム長靴の中に入り、左足を火傷した。				299
64	2019	8	9 ～ 10	施設内にて、大割り作業中、左のカタとローズバラの切断中、胸骨 があると思いナイフに力を込め動かした際、自分の二の腕に刺さ り、刺傷を負った。	38	8	364	～ 499
65	2019	8	21 ～ 22	鶏舎内でブロイラー（生鶏）をコンテナに入れる作業のとき、コン テナを取りに行こうとして体の向きを右側に動かした際、左足膝を 捻り負傷した。	61	19	921	50 ～ 99
66	2019	8	10 ～ 11	工場内にて、餃子を成型する機械付近で作業中、具材を取りに行く 際、滑り転倒した。その際、右大腿骨を折った。	54	2	417	30 ～ 49
67	2019	8	9 ～ 10	中腰の体勢でクレートの横積み検品を実施中、急に腰に痛みが発生 し、腰部挫傷、急性腰痛症となった。	36	19	611	100 ～ 299
68	2019	8	17 ～ 18	工場内の成型室で、餃子成型機の洗浄中、細かいゴミを飛ばすため に使用していたエアーホースが成型用カップの回転盤に巻き込まれ たため、手が引っ張られ、左手小指を骨折した。	50	7	165	10 ～ 29
69	2019	8	7 ～ 8	工場入口を入る際に足踏み消毒槽で長靴裏の消毒を行い、消毒槽か ら出るときに足が引っ掛かって転倒し、両手・右膝・額に打撲を 負った。	63	2	911	100 ～ 299
70	2019	8	10 ～ 11	事業所内にて、シュリンカーを使用して、ビニールで真空パックし た牛肉塊を収縮包装する作業中、熱湯槽を上下する牛肉塊を載せる 台と熱湯槽の縁の間に右手の中指と環指を挟み右中指圧挫創、右環 指左挫創を負った。	39	7	169	1～ 9
71	2019	8	10 ～ 11	休憩時間に同僚と床に座って談笑していた。チャイムが鳴ったた め、立ち上がろうとしたところ右足がつってしまい、右足首を逆方 向に曲げて体重が掛かってしまい、負傷した。	36	19	921	50 ～ 99
			17	記録表の補充に終礼後、作業場に電気を付けずに戻り、床が濡れて				30

88	2019	10	1 ～ 2		35	19	362	～ 499
89	2019	11	11 ～ 12	食肉解体作業場で、作業台の上で豚の頭の皮を、横にある屑箱に落としていた。その際、誤って右手で持っていた包丁で左手人差し指を刺した。	58	8	364	10 ～ 29
90	2019	11	7 ～ 8	倉庫2階で資材をフォークリフトに積み込む作業中、両手に資材を持って積んでいた際、バランスを崩して2階から転落し、肋骨を折った。	58	1	414	50 ～ 99
91	2019	11	10 ～ 11	事業場内工場にて、スキナーで馬肉の皮剥ぎ作業をしていた際、誤って右腕前腕部をスキナーに巻き込み、擦傷を負った。	32	7	165	30 ～ 49
92	2019	11	10 ～ 11	工場の生産ラインで充填作業中、カットテープが充填ノズル両側にあるピンチローラーに引っ掛かったので、機械を停止させずに取り除こうとしたところ、右手中指が機械に巻き込まれて負傷した。	67	7	165	100 ～ 299
93	2019	11	15 ～ 16	軽トラックで配送中、赤信号で停車していたところ追突され、頸椎、腰椎を損傷した。	57	17	221	50 ～ 99
94	2019	11	13 ～ 14	食品製造現場で、洗缶機を作動させ、室内温度上昇を防ぐために、窓ガラスを開けて戻っていて、洗缶機に掛けてあった、水切りに足が引っ掛かり、左膝を床に打ち、左脛骨高原骨折を負った。	65	2	169	300 ～ 499
95	2019	11	9 ～ 10	食材を計量する作業中、計量を終えた、食材の入ったバット（約10kg）運ぼうとした際、誤ってバットを落として左足を骨折した。	49	4	379	50 ～ 99
96	2019	11	14 ～ 15	作業を終え、まな板と包丁を洗い場で洗っている際に、誤って包丁の刃が右手に当たり、人差し指の甲に切創を負った。	40	8	364	100 ～ 299

97	2019	11	8 ～ 9	工場内にて、徒歩で移動中、外トイレ前で転倒し（路面凍結）、頭部、肩を打撲した。	68	2	719	～ 299	100
98	2019	12	4 ～ 5	工場内にて、機械清掃中、開閉カバーに挟まれ、右手小指を骨折および切創を負った。	61	7	165	～ 499	300
99	2019	12	11 ～ 12	工場の解体室内で、両手に防刃手袋をつけて軟骨取り作業をしているとき、右手でかごの中にある肉を寄せようとした際、肉と一緒に置いてあった包丁で右手手のひらの親指付け根に刺傷を負った。	75	8	364	～ 299	100
100	2019	12	7 ～ 8	食肉加工場のフリーザー前で製品を投入していたとき、手袋がなかったため取りに行き、急いで元の位置へ戻ろうと冷凍保管庫の前を通ったとき、床面が凍っていたため滑って転倒し、左手首を骨折した。	61	2	417	～ 299	100

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。